



平成28年10月26日

各 位

上場会社名 バリューストア株式会社
代表者 代表取締役社長 最高経営責任者 香川 仁
(コード番号 2491)
問合せ先責任者 取締役 最高財務責任者 遠藤 雅知
(TEL 03-6438-6860)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年1月29日に公表した業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

平成28年12月期通期連結業績予想数値の修正（平成28年1月1日～平成28年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,000	1,260	1,260	820	24.68
今回修正予想(B)	17,300	850	910	350	10.53
増減額(B-A)	△1,700	△410	△350	△470	
増減率(%)	△8.9	△32.5	△27.8	△57.3	
(ご参考) 前期実績 (平成27年12月期)	16,658	1,518	1,656	1,032	31.07

平成28年12月期通期個別業績予想数値の修正（平成28年1月1日～平成28年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,800	1,520	1,520	1,000	30.10
今回修正予想(B)	17,000	1,100	1,130	550	16.55
増減額(B-A)	△1,800	△420	△390	△450	
増減率(%)	△9.6	△27.6	△25.7	△45.0	
(ご参考) 前期実績 (平成27年12月期)	16,658	1,518	1,596	970	29.21

修正の理由

売上高につきましては、上期は堅調に推移しましたが、下期において、アフィリエイトマーケティングサービスで金融分野が日銀のマイナス金利の影響や一部広告主の運用方針変更の影響を受けていること、それ以外では前年対比で伸長しているものの当初想定を下回る見通しであることから修正させていただくことといたしました。

営業利益及び経常利益につきましては、売上高の見通しに応じて修正いたしました。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、投資有価証券評価損及び本社移転費用などの特別損失を計上したため修正しております。

個別の業績につきましては、上記と同様の理由によるものです。

●配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成28年1月29日公表)				6.00	8.00
今回修正予想				2.00	4.00
当期実績	-	2.00	-		
前期実績 (平成27年12月期)	-	4.00	-	6.00	10.00

修正の理由

当社では、株主の皆様に対する利益還元を重要な課題の一つとして位置づけており、利益配分につきましては、将来の成長に向けた投資のための内部留保を確保しつつ、業績に応じた配当を実施することとし、配当性向の目標を親会社株主に帰属する当期純利益の30%以上としております。

このたび、前述の当社配当方針と業績予想の修正を相互に鑑みた結果、誠に遺憾ではございますが、1株当たり期末配当金の予想を6円から2円に修正させていただくことといたしました。これにより配当性向（連結）は38.0%となります。

当社は、成長による企業価値の向上こそが一番の株主還元であると考えております。今後につきましては、広告事業では売上高依存している金融分野以外での伸長を図り、CRM事業では早期収益化に向けた経営管理をより徹底することで、業績向上に取り組んでまいります。

株主の皆様には深くおわび申し上げますとともに、何卒事情をご理解の上、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

なお、同日公表の「自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ」に記載のとおり、自己株式の取得を実施させていただきます。

(注) 上記の業績予想数値は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上